

広報 きたうら

昭和60年10月号 No.249

発行 北浦村役場 編集 調査企画室
茨城県行方郡北浦村山田2564-10 ☎311-17☎0291-5-2111(代)

村民憲章

- 心身を鍛え教養を深め
文化の香り高い村をつくりましょう。
- 北浦の湖水と緑豊かな環境を大切に
美しく清潔な村をつくりましょう。
- 時間ときまりを守り
秩序ある平和な村をつくりましょう。

- お互いに助け合いまごころの通う
明るい村をつくりましょう。
- 仕事に誇りをもち
活力ある村をつくりましょう。

村の花／きく、村の木／ひのき、村の鳥／うぐいす

合併30周年記念式典

繁昌地区学習等供用施設

助役人事

村民スポーツ大会フロッケー大会

ふるさとの歴史

耐火レンガ造りの灯油窯が開かれ、中から色とりどりの作品が姿をみせます。

今日は、公民館・陶芸教室の窯出しの日です。

「どんな形にできたか」「色は…」生徒さんの胸がドキドキする瞬間です。

指導にあたっている陶芸家の吉田一醉さん（繁昌）は「練り方がうまくなって、大きいものにいいのがありますね」とまずまずの評。

窯出し



北浦村合併30周年記念式典行う

新たな村づくりのスタートへ

昭和三十年四月一日、旧津澄村、要村、武田村が合併し、「北浦村」が誕生し、今年で三十年を迎えました。
そこで、合併三十周年を祝う式典が三百名余の関係者を集め盛大に挙行されました。

自治功労者など百人 四団体を表彰

〔敬称略〕（内は地区名）

- 〈自治功労者〉
元村長 勢司治雄（山田）
前村長 河野晴雲（三和）
元助役 額賀林之助（両宿）
額賀保（繁昌）
前助役 宮内曾一（小幡）
元収入役 高野好雄（小幡）
前収入役 額賀実（繁昌）
元県議会議員 千ヶ崎惣右衛門（小幡）
合併時村議会議員 石上碩亮（山田）内田鶴寿（繁昌）
男庭賢衛（小貫）岡崎彰（小幡）小林光寿（繁昌）須賀光尾（三和）宮内正巳（両宿）
元村議会議員 内田文雄
- （両宿）斎藤金雄（小幡）関利徳（山田）千ヶ崎馨（小幡）根崎和一（行戸）
前村議会議員 伊勢山一郎（次木）額賀利郎（内宿）
現村議会議員 原一二三（小貫）
元区長 石橋莊市郎（小幡）飯田満（行戸）内野二郎（山田）大場不二夫（小幡）小沼伝六郎（両宿）
大野喬造（繁昌）河野豊次（内宿）河野真（三和）斎藤鶴雄（中根）清水亀（両宿）西谷貴与志（三和）原道夫（小貫）東山長男（小幡）辺田行基（山田）真家優夫（中根）
- 〔敬称略〕（内は地区名）
前区長 齋藤明（行戸）
現区長 栗俣千代治（長野江）
元選挙管理委員 森崎要（三和）
現統計調査員 稲田稜禾（小貫）高柳貞雄（山田）原目忠治（山田）
現納税協力員 高柳卓雄（長野江）
元村職員 島田静夫（三和）
本戸太右衛門（繁昌）梶山晃（小幡）方波見俊男（吉川）
現村職員 宮内治（小幡）
東山甲治（山田）紫田正巳（山田）平山隆吉（繁昌）
有馬久（小貫）宮内省三



合併三十周年記念式典は、九月十八日午前十時から、内外の関係者約三百人を招待して北浦中学校体育館で始まり、式は、内田教育長の開式のことばで始まり、磯山村長が「村民の皆様の深いご理解をはじめとし、先輩諸兄の方々のご努力により、今日の北浦村を築くことができました。これからも、さらに豊かで住み良い、しかも活力に満ちた地域づくりを目ざす決意です」と力強くあいさつ。この後、方波見副議長（議長代理）のあいさつの後、村の発展に大きく貢献された自治功労者らへ表彰状、感謝状、また長寿者へ祝状の贈呈が行われました。

来賓祝辞の中では、知事代理の羽田和夫鹿行地方総合事務所長、額賀福志郎、天野等の各代議士、横田修平県議、小沼幸蔵麻生町長が、三十周年を迎え充実期に入った北浦村の門出を祝ってくれました。続いて、受彰者を代表して額賀保元助役が、「これからも北浦村の発展のため努力していきます」と謝辞を述べた後、今年四月制定された村民憲章の花、木、鳥の披露が行われ、萬歳三唱、東山総務課長の閉式のことばで式典を閉じました。

受彰者代表で謝辞を述べる額賀保氏

合併三十周年記念式典は、九月十八日午前十時から、内外の関係者約三百人を招待して北浦中学校体育館で始まり、式は、内田教育長の開式のことばで始まり、磯山村長が「村民の皆様の深いご理解をはじめとし、先輩諸兄の方々のご努力により、今日の北浦村を築くことができました。これからも、さらに豊かで住み良い、しかも活力に満ちた地域づくりを目ざす決意です」と力強くあいさつ。この後、方波見副議長（議長代理）のあいさつの後、村の発展に大きく貢献された自治功労者らへ表彰状、感謝状、また長寿者へ祝状の贈呈が行われました。



〈治安・防災〉

功労者

（両宿）椎名功（小幡）平山孝子（繁昌）有馬和子（小貫）伊原實敬（山田）有馬正子（小貫）

元消防団団長 石崎静夫（行戸）

前消防団分団長本澤皓（小貫）高柳博次（長野江）

現消防団団長 猪瀬正男（次木）

現消防団副団長 柏原久一郎（南高岡）根本侃之介（山田）

〈教育・文化〉

功労者

元教育長 荒張担（麻生町行方）海老澤金司（両宿）成田章（成田）内田力（繁昌）
前教育長 泉治（山田）
前公民館長（非常勤）野原重（行戸）

〈産業・経済〉

功労者

〈保健・衛生〉

功労者

元農業委員会委員 茂木昭一（繁昌）伊勢山善司（次木）額賀林栄（両宿）下河辺古吉（繁昌）
現農業委員会会長 宮本浩三（山田）
現農業委員会会長代理 堀孝造（次木）
現農業委員会委員 大堀浩（繁昌）黒崎春尾（次木）
前獣医 野原平五郎（玉造町甲）

現村医・校医 横瀬喜久（山田）
現村医 根本致知（麻生町行方）
現国民健康保険運営委員 辺田ヒデ（山田）
現校医 釘持守（麻生町麻生）

北浦村食生活改善推進員連絡協議会

〈民生・福祉〉

功労者

感謝状

〈篤行・寄付者〉

株式会社 常陽銀行
成田ひとみ（成田）

祝状

〈長寿者〉

人見てい（93歳・吉川）前田はる（93歳・行戸）横瀬作造（92歳・山田）椎名ハツ（91歳・繁昌）小貫けん（91歳・小幡）栗飯原まつ（91歳・内宿）久米いよ（91歳・内宿）小沢いね（90歳・繁昌）笠原はる（90歳・中根）小笠原はる（90歳・次木）初見あけ（90歳・山田）井川フジ（90歳・内宿）村上盛衛（90歳・三和）

〈故人〉

次の方々は、特に生前の御功績をたたえ氏名を掲載させていただきました。多年にわたり、村政発展に尽くされた御功労者に対して、改めて感謝

の意を表します。

村長 真家襄之、高柳庄次郎。助役 出久根保。収入役 山崎武雄、根本行道。教育長 五十野七郎、平山伊惣次。村議会議員（合併時）齋藤操、石橋興四郎、下河辺繁三郎、塙正雄、池田政、仲居實、泉昇、小沢亀吉、矢口正知、助川正一、梶山勇、東野喜一、齋藤齋、高正武雄、金井均、塙伊三郎、本沢仁、勢司辰造、森崎正、稲田光隆、金田認、平野幸三郎、額賀武夫、高埜清之助、加納佐一、横田太助、高柳晋、小室貞、有馬實、久保吉松、宇佐見武、中根利雄、根田興一、西谷啓喜、塙孟。村議会議員（合併後）原弘道、辺田直義。国保運営協議会委員 村医 久米孝寿。民生委員 高柳昇。区長会長 小沢政次、塚原良也、大原明。

おひさし

○表彰者の経歴は、主たるもののみを掲載し、その他の経歴は省略させていただきます。○表彰者は60年9月9日現在で調整いたしました。

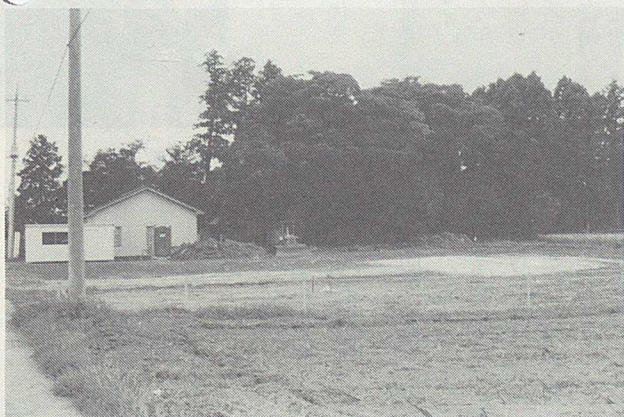
繁昌地区

学習等供用施設を建設

昨年の小貫地区学習等供用施設（小貫地区学習センター）につき、今年度建設の繁昌地区学習等供用施設の起工式が内外の関係者を集め、九月十日挙行されました。学習等供用施設とは、防衛庁の補助を受けて建設されるもので、地域住民の集会や学習等を目的としたものです。繁昌地区学習等供用施設は、鹿島神社（繁昌観音様）の東側千三百八十七平方メートル敷地に、三百四十六・九五平方メートルの建物が建設されます。

施設建設地

後方の森は鹿島神社



軽油引取税

について

ディーゼル車の燃料に使用される軽油の販売価格には、一リットル当り二十四円三十銭の軽油引取税が含まれています。

軽油引取税は、県の道路整備等にあてられる目的税です。次のように使用・販売した場合、使用・販売した月の翌月までに県税事務所へ申告納付しなければなりません。一、ディーゼル車の所有者が燃料として

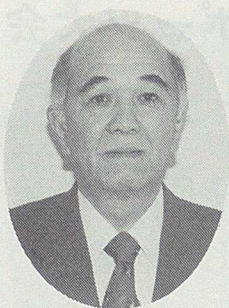
○軽油に灯油、重油などを混ぜて使用した場合。
○軽油の代わりに灯油、重油などを使用した場合。
二、販売業者などが軽油に灯油などを混ぜて販売した場合。
○同業者から灯油などの混入された軽油を購入した場合。もし、県税事務所への申告、納付を怠ると、調査を受け、



軽油引取税のほか延滞金、加算金が課されるばかりでなく罪せられることもあるのでご注意ください。詳しいことは麻生県税事務所間税係にお問い合わせください。（☎〇二九 九一七二一〇四八二）

助役に

男庭恒和氏



助役に、小貫の男庭恒和さんが決まり、十月一日付けで就任しました。

本村の助役は、去る四月から欠員となっていました。九月十九日、村議会の同意を受けて就任したものです。

男庭さんは、大正十三年生まれで、ことし六十一歳。昭和二十四年四月、旧武田村職

員に就職以来、昭和三十年の北浦村発足と同時に経済課長、昭和四十年から村職員を退職の昭和五十一年十一月まで総務課長を務めるなど、村行政のベテランです。

「退職後十年も経つので、村行政もすっかり変ってしまいい、とまどうことでしょう。皆さんの指導を受けながら、明るく円満な村づくりのためがんばります。」と抱負を語ってくれました。

知っていますか「減速マーク」

県道のカーブなどの直前に付けられたこのマーク、みなさんあちこちでご覧になったことがあると思います。

これは新しく採用された「減速マーク」。目の錯覚で車線の中央が低くなっているように見えるので、ドライバーは自然とスピードを落とすという仕掛けです。



このマークをみたらまずブレーキを

交通事故のご相談は お気軽にどうぞ 無料でご相談に応じております

午前9時半～午後4時40分（平日）

土曜日は正午まで（第2土曜日は休みます）

◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます

◎弁護士相談日：毎週水曜日午後1時～4時

社団法人日本損害保険協会 水戸自動車保険請求相談センター

水戸市南町3-4-57 水戸セントラルビル4階

（農林中央金庫すじむかい）水戸調査事務所内

☎0292-26-1693（直通）0292-25-1331

電話のご相談もお受けします

春の田植え



春の田植え、夏の草とり、そして秋の稲刈りと、子供たちにとつての「勤労体験学習」が9月18日の稲刈りで一段落しました。機械化の進む今の米づくりの中で、すべてが手作業のこの勤労体験学習、子供たちにとっては楽しさのなかにも、かけがえのない体験になったようです。

収穫の秋

稲刈り



なれない手つきで「ゆっそう」な

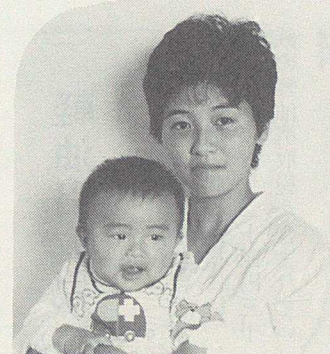


第1回村民スポーツ大会 クロッケー大会

9月21日
優勝は小幡北チーム

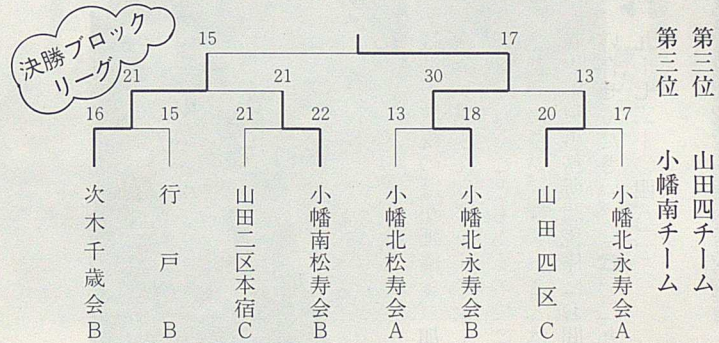
心配された天候も
うす曇り、気温も快
適。スポーツをする
には絶好の日よりと
なった九月二十一日
第一回村民スポーツ
大会、クロッケー大
会が村民グラウンド
で開催されました。
大会には、村内十
八地区から四十七の
チームが参加し、予
選ブロックリーグ、
決勝トーナメントと
熱戦をくりひろげました。
成績は次のとおりです。
優勝 小幡北チーム
準優勝 次木チーム

みなさんごくろうさまでした



のびのび育て

斎藤勇矢くん(六ヶ月)
とお母さんのきよみさ
ん(北高岡)
はじめての子どもです。
生まれたときは二千六百七
十二グラムでした。ミルク
ではなく、母乳だけで育て
ています。父親に似てハン
サムな男の子になってもら
いたいですね。



健康手帳

婦人がん検診について
十一月十一日から十四日ま
で、村では婦人がん検診を実
施する予定です。そこで今回
はこの検診についてお知らせ
します。



『がん早期発見のすすめ』
—婦人がんの場合—
婦人のがんは、三〇歳から
六四歳までの女性の死因の第
一位となり、この年齢層の婦
人の死亡者の三分の一を占め
ています。

しかし、がんにかかっても、
初期に発見して手術すれば、
一〇〇パーセント治すことが
できます。がんは初め無症状
に進行するので、症状が無い
からといって安心してはいら
れません。
幸い、子宮がんや乳がんなど
婦人がんの多くは、簡単な
検査で容易に診断できます。
毎年定期的に検診を受けて、
がんでないことを確認し、楽
しい生活をおくりましょう。
現在北浦村で行っている子
宮がんの集団検診の方法は、
膣のなかにある分泌物を採取
し、それを染色して顕微鏡で
検査し、がん細胞がないか調
べるやり方で、これを細胞診
と呼んでいます。実際には、
綿棒で子宮の頸部をふきとる
だけです。まったく苦痛
はありません。
昨年の集団検診では、約一
八パーセントの人が「要精密
検査」と診断されました。「要
精検」といわれたら必ず二次
検診を受けましょう。早期が
んの場合、すぐに治療すれば
完全に治すことができますし、
早ければ早いほど生命をとり
とめる率も高いからです。

ふるさと の歴史

庚申塚

神社やお寺の境内、村はず
れの道ばたなどに「庚申供養
塔」と書かれた石塔を見かけ
ることがあります。これは今
でも一般に行われている「お
庚申さま」あるいは「庚申講」
の供養塔で、庚申信仰に基づ
いて建立されたものです。
庚申は中国の「道教」を源
王、帝釈天、地藏菩薩、不動明
などの神を祀る
徹夜の慎みの行
事として独特な
発展をしたもの
と思われています。
六十年あるい
は六十日毎にめ
ぐりくる庚申の
時は信仰以上に
地域の人々のコ
ミュニケーショ
ンの場という面
が重んじられて
きたようです。

スポーツ の結果

第九回バドミントン大会
ジュニアの部
○小学生親子 九月八日
親子ダブルス
優勝 高橋真希・真組
準優勝 横瀬和香・準組
第三位 宮内 勉・信子組
○中学生 九月十五日
男子シングルス
優勝 藤崎通哉
準優勝 大和田政博
第三位 成田博之・川澤敏夫

女子シングルス
優勝 柏原美千代
準優勝 柏原みゆき
第三位 額賀君枝、阿須間
貴子
中学生ダブルス
優勝 石橋賢一・大和田
政博組
準優勝 高橋美加・額賀君
枝組
第三位 男庭敏正・郡司伸
幸組、川澤敏夫・
藤崎通哉組
津澄小学校へ
○雑巾 百三十六枚 中根老
人会 衆久寿会より
○雑巾 百十八枚 繁昌老人
会 天寿会より
○椿の木 一本 高橋勇さん
(繁昌)より
○校歌早台石 一基 平間章
司さん(前津澄小学校長) 額賀
宏さん(前PTA会長) 阿須
間利明さん(前PTA副会長)
辺田勝裕さん(同) 平山行之
さん(同) 宮本鶴寿さん(同)
石橋みささん(前PTA書記)
より
北浦幼稚園へ
○鯉 五匹 山口一郎さん(山
田)より
○図書券 五万四円分 玉造町
ロータリークラブより
○雑巾 八十枚 繁昌老人会
天寿会より
○雑巾 百三枚、竹ぼうき
二十本 吉川老人会長 衆会よ
り

善 意

きたうら

(俳句) 河野 香苑 選

千草の月へ句へる明日は旅
コスモスのゆつくりと触れ開眼式松本 玉江
ふりむいて人たしかめる夕紅葉 高野 都代
芋嵐ほろびるものをもてあそぶ 高野三千春
秋あつし妻おろおろと入院す 根本かほる
どの家も盆客去りし秋の風 泉 みさ



訂正
9月号「子供会球技大会」ソフトボールの結果。優勝は山田西
子供会、準優勝は小幡子供会でした。おわびして訂正します。

10月のカレンダー

日	曜	時 間	場 所	行 事	備 考
10	木	午前 9:00 から	村 民 グ ラ ン ド	三世代 スポーツ大会	
18	金	午後 1:30 ～ 2:30	母子健康センター	妊 婦 検 診	
21	月	"	"	育 児 相 談	
22	火	午後 1:30 ～ 3:00	"	1 歳 半 健 診	S59.1.11～ 4.22生れ
25	金	午後 1:30 ～ 2:30	"	一般健康相談	
27	日	午前 8:00 から	北 浦 中 小	混合バレー ボール大会	
28	月	午後 1:00 ～ 4:00	北 浦 村 公 民 館	料 理 講 座	
"	"	午後 1:30 ～ 2:30	母子健康センター	母子保健教室	
30	水	午後 1:30 ～ 3:00	"	ポ リ オ 投 与	S59.7.1 ～ S60.6.30生れ
31	木	午前 9:30 から	武 田 小 学 校	学校安全指定校 発 表 会	
"	"	午後 6:30 開演	神栖町 文化センター	県民芸術鑑賞 の集い	
11 / 1	金		各 学 校 ・ 保 育 園	インフルエンザ 予 防 接 種	1 回 目 , 7 日 ま で
5	火	午前 10:00 ～ 11:00 午後 1:30 ～ 2:30	各 小 ・ 中 学 校	青少年劇場 小公演	
10	日		高松緑地公園 (鹿島町) 他	県民スポーツ フェスティバル	
10月30日(水) ～ 10月31日(木)			集 合 徴 集	村 県 民 税 第三期 国民健康保険 第三期	

標語募集

茨城県人権擁護委員会

茨城県人権擁護委員会では、現在大きな社会問題となっている児童・生徒の友人関係における、いわゆる「いじめ」の問題が、教育の問題であると同時に心身ともに健全に育成されるべき児童・生徒の人権にかかわる問題であることから、これに積極的に取り組んでいます。その中の啓発活動の一環として小・中学生から一般にわたる広い範囲の方々を対象にして「いじめ」防止のための標語を募集しています。

○応募方法

はがきに住所、氏名、年齢、学年、電話番号及び標語（2編以内）を記入し、

〒310 水戸市北見町1-1
水戸地方法務局人権擁護課へ

○賞 最優秀作1編 賞状及び記念品

優秀作 2編 賞状及び記念品

佳作 5編 記念品

○応募資格 小学生以上

○応募締切 10月20日(日)

○問い合わせ 水戸地方法務局 人権擁護課

☎0292-21-5121
内線 355

人口の動き

住民基本台帳調(8月末)

人 口	11,095
男	5,537
女	5,558
世帯数	2,429
転 入	17
転 出	20
生 誕	9
死 亡	5

○九月十八日、北浦村合併三十周年記念式典が盛大に開かれ、本村も二十一世紀へ向け、新たなスタートを切りました。○その翌日、十九日には、新助役が村議会で決まるなど、九月は、北浦村にとっても大きな節目の月であったように思います。

○実りの秋、すべてに、充実の時としたいものです。

あともがき

